

一般選抜A日程 国語 出題の意図

学科名			全学科
入試制度	問題 大問	小問	出題の意図
一般選 抜A日 程	第 1 問		学力の三要素のうち〔思考力,判断力,表現力等〕を総合的に評価するために、長文評論の内容理解について選択式および記述式で解答する読解問題を出題している。
	第 2 問		大問2は随筆文を素材とし、学力の三要素における〔知識及び技能〕、〔思考力,判断力,表現力等〕を評価するものである。〔知識及び技能〕については基本的な語彙力を測る問題を出題した。〔思考力,判断力,表現力等〕については傍線部の意味を文章全体の構成や展開に照らして理解すること、本文の内容や構成について叙述を基に的確に捉えること、作者のものの見方や感じ方を捉えて内容を解釈する問題から日頃の学習の成果を測ることを意図している。
	第 3 問		基本的な常用漢字の読みと書きの〔知識及び技能〕を問うものである。

一般選抜A日程 英語 出題の意図

学科名			全学科
入試制度	問題 大問	小問	出題の意図
一般選 抜A日 程	大問1	[1][2] [3][4] [5]	本文全体および部分的な情報を適切に統合しながら読み取る過程を通して、英文を文脈に基づいて総合的に理解する読解能力を測定することを目的とする。さらに、前後の文脈を手がかりに語句や表現の意味を判断し、語彙および表現に関する知識を文脈の中で適切に選択する能力を評価する。なお、読解問題の出題にあたっては、特定の話題や分野に偏らないよう配慮するとともに、使用語彙の難易度にも留意した。
	大問 2		文脈を踏まえて語彙の意味や用法を判断し、語彙知識を文脈の中で適切に選択する能力を測る。
	大問3		各文に含まれる誤りを特定することを通して、英文を文脈全体で捉え、文法・語法・語の使い分けに関する知識を総合的に運用する能力を測る。
	大問4		与えられた語（句）を適切な順序に並べ替え、文法的かつ意味的に正しい英文を完成させることを通して、英語の基本的な語順や文構造の理解力を測る。また、文法知識を単なる暗記にとどめず、英文を実際に組み立てる力として運用できているかを評価する。
	大問5		会話の文脈を正しく理解し、話し手の質問の意図に応じた自然で適切な応答を選択できるかを測る。

一般選抜A日程 数学Ⅰ・A 出題の意図

学科名			全学科
入試制度	問題 大問	小問	出題の意図
一般選 抜A日 程			出題範囲は、数学Ⅰの全範囲及び数学Aの「場合の数と確率」である。大問〔1〕は、「数と式」、「集合と命題」、「データの分析」の範囲から、小問集合形式で基礎的な事項の理解度を確認した。大問〔2〕は「2次関数」、大問〔3〕は「図形と計量」、大問〔4〕は「場合の数と確率」の内容で、それぞれ小問を4題から5題配し、基礎的な事項の理解度とその活用力をみた。一部、記述式の問題を取り入れ、数学的思考力や表現力をみた。

一般選抜A日程 化学基礎 出題の意図

学科名			全学科
入試制度	問題 大問	小問	出題の意図
一般選 抜A日 程	大問 1 大問2		大問1は、原子と分子の性質、化学反応式と計算、物質質量、酸塩基の基礎、酸化還元 の基礎について知識と計算スキルを問うことを意図した。後半は物質質量に関する問い を重点的に出題した。大問 2 は、中和滴定を題材にした探究活動に関する内容で、基 礎的知識から活動における思考力を問う分野までを出題した。

一般選抜A日程 生物基礎 出題の意図

学科名			全学科
入試制度	問題 大問	小問	出題の意図
一般選 抜A日 程			生物基礎の全範囲から網羅的に出題し、多様なテーマに関して基本的な知識の定着を はじめとする、教科書の基本事項の理解度を測る構成とする。また、実験を扱った問 題や計算を要する問題などを含めることで、思考力や判断力も問う。

一般選抜B日程 国語 出題の意図

学科名			全学科
入試制度	問題 大問	小問	出題の意図
一般選抜B日程	第 1 問		大問1は、評論を素材とし、学力の三要素における〔知識及び技能〕と〔思考力,判断力,表現力等〕を評価するものである。〔知識及び技能〕については、基本的な語彙力を測る選択問題を出題した。〔思考力,判断力,表現力等〕については、本文の内容や構成を的確に捉えられているかを測る選択・記述問題を出題した。
	大問2		大問2は随筆文を素材とし、選択式の問いによって学力の三要素のうち〔知識及び技能〕〔思考力,判断力,表現力等〕をはかるものである。前者については基本的な語彙を問うた。後者については文章全体の構成にもとづき、筆者の主張を捉えることができるかを問い、思考力、判断力を総合的にはかることを意図している。
	第 3 問		基本的な常用漢字の読みと書きの〔知識及び技能〕を問うものである。

一般選抜B日程 英語 出題の意図

学科名			全学科
入試制度	問題 大問	小問	出題の意図
一般選抜B日程	大問1	[1][2] [3][4] [5]	本文全体および部分的な情報を適切に統合しながら読み取る過程を通して、英文を文脈に基づいて総合的に理解する読解能力を測定することを目的とする。さらに、前後の文脈を手がかりに語句や表現の意味を判断し、語彙および表現に関する知識を文脈の中で適切に選択する能力を評価する。なお、読解問題の出題にあたっては、特定の話題や分野に偏らないよう配慮するとともに、使用語彙の難易度にも留意した。
	大問 2		文脈を踏まえて語彙の意味や用法を判断し、語彙知識を文脈の中で適切に選択する能力を測る。
	大問3		各文に含まれる誤りを特定することを通して、英文を文脈全体で捉え、文法・語法・語の使い分けに関する知識を総合的に運用する能力を測る。
	大問4		与えられた語（句）を適切な順序に並べ替え、文法的かつ意味的に正しい英文を完成させることを通して、英語の基本的な語順や文構造の理解力を測る。また、文法知識を単なる暗記にとどめず、英文を実際に組み立てる力として運用できているかを評価する。
	大問5		会話の文脈を正しく理解し、話し手の質問の意図に応じた自然で適切な応答を選択できるかを測る。

一般選抜B日程 数学Ⅰ・A 出題の意図

学科名			全学科
入試制度	問題 大問	小問	出題の意図
一般選 抜B日 程			出題範囲は、数学Ⅰの全範囲及び数学Aの「場合の数と確率」である。大問〔1〕は、「数と式」、「集合と命題」、「データの分析」の範囲から、小問集合形式で基礎的な事項の理解度を確認した。大問〔2〕は「2次関数」、大問〔3〕は「図形と計量」、大問〔4〕は「場合の数と確率」の内容で、それぞれ小問を4題から5題配し、基礎的な事項の理解度とその活用力をみた。一部、記述式の問題を取り入れ、数学的思考力や表現力をみた。

一般選抜B日程 生物基礎 出題の意図

学科名			全学科
入試制度	問題 大問	小問	出題の意図
一般選 抜B日 程			生物基礎の全範囲から網羅的に出題し、多様なテーマに関して基本的な知識の定着をはじめとする、教科書の基本事項の理解度を測る構成とする。また、実験を扱った問題や計算を要する問題などを含めることで、思考力や判断力も問う。